



～異なる価値観や考え方を理解し合う～

校長 高味修一郎

集団生活の場でもある学校は、「ルールやマナーを守る」と共に、「多様な価値観を認め合いながら、仲間と協働して生活する」ことが大切です。

童謡詩人である金子みすゞさんの詩に、「私と小鳥と鈴と」があります。

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、地面（じべた）を速くは走れない。
私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。

この詩にふれる度に「世界中に誰一人、何一つ同じものはなく、誰もがそれぞれ比べることのできない素晴らしい存在」であるという思いが湧き上がります。

また、今から10年前、日本新聞協会が実施した2013年度「新聞広告クリエイティブコンテスト」で、最優秀賞を受賞した作品が話題になりました。「めでたし、めでたし？」というタイトルの作品で、桃太郎から父親の命を奪われ、涙を流す小鬼のイラストが描かれています。そして、最下部には小さな文字で「一方的な『めでたし、めでたし』を、生まないために。広げよう、あなたがみている世界。」と書かれています。この作品に対して、「鬼の子供にとってはそうなんだ、と読み手の心に小石を投げるような作品だ」「“逆からの視点”で幸せとは何かを考えさせられる」といった意見が寄せられました。

ある人にとっては幸せと覚えることが、別の人から見ればそう思えないことがあるかもしれません。反対の立場に立ってみたら、時間をかけて考えてみたら、別の時代だったら、他の国だったら…。「お互いの立場に思いを巡らせ、異なる価値観や考え方を理解し合う」ことが、人間関係を築く基盤となるのではないのでしょうか。

家庭でのSNSの使い方はいかがですか？

6月22日(木)に学校保健委員会が開催され、市教委青少年課の宮本武士指導主事を講師に、「SNSの使い方と子どもの心身の健康」についてご講演いただきました。

平成よりも前の時代は、コミュニケーションツールとして手紙や電話が主流でしたが、今ではインターネットの普及によって、ネットワークのスケールとスピード感は飛躍的に高まりました。スマートフォンは、上手に利用すれば生活にも潤いを与え、とても便利なアイテムですが、使い方次第では心ない書き込みや個人情報流出などにより、心身の健康にも大きな影響を及ぼしかねません。夏休みも間近ですので、ご家庭でも今一度スマートフォンやゲームの使い方について話題にしてください。



【7月・8月・9月の主な行事予定】

【7月】

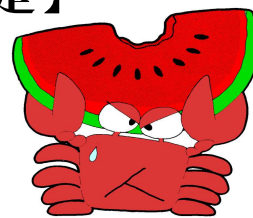
- 4(火) 校内水泳大会・学級保護者会(上)
- 5(水) 校内水泳大会・学級保護者会(中)
- 7(金) 校内水泳大会・学級保護者会(低)
- 8(土) 土曜授業日 集団下校
- 17(月) 国民の祝日「海の日」
- 20(木) 1学期終業式 学級活動
- 26(水) 小学校水泳記録会6年生大会
- 27(木) 小学校水泳記録会5年生大会

【8月】

- 20(日) 愛校作業
- 21(月) 出校日

【9月】

- 1(金) 2学期始業式・学級活動
- 5(火) 学級保護者会(特別支援学級)
- 7(木) 学級保護者会(上学年)
- 8(金) 学級保護者会(下学年)



梅雨の中休みを思う存分楽しみました!!

今年の梅雨は雨がよく降り、子どもたちも外で遊べない日々が続いていますが、6月7日と13日の両日に計画されていた校外学習当日は、絶好の天気にも恵まれ、思う存分屋外での活動を楽しむことができました。

初めての校外学習となった1年生は、みんなで平川動物公園に行きました。これまでも何度か訪れたことはあったかと思いますが、その日によって動物たちの様子が違うので、見どころはたくさんあります。今回は校内スケッチ大会の画題を見つけることもかねており、子どもたちは動物の体の特徴や表情などをよく観察していました。



2年生は、水族館と石橋記念公園に行きました。水族館では、イルカショーだけではなく、タイミングよくイルカ水路での「青空イルカウォッチング」や、ジンベエザメの食事の時間も観ることができました。また、石橋記念公園で弁当を食べた後は、甲突川を模したせせらぎで水遊びです。初めのうちは足だけつけて涼んでいたのに、そのうち歓声をあげながらの水のかけ合いが始まり、全身びしょ濡れになって大はしゃぎしていました。着替えが大変でしたが、とても楽しく過ごすことができ良かったです。

3年生と4年生は、社会科の学習としてそれぞれ市役所と河頭浄水場の見学に行きました。私たちの生活を支えている鹿児島市の施設を見学することで、「これからの鹿児島市をもっと住みよく、明るい街にするためにはどうしていけばよいか」という視点で、一人一人が自分なりに考えることができたのではないかと思います。3・4年生が校外学習に出かけた日も梅雨の中休みで、見学を終えた後も友だちと仲良く弁当を食べたり、遊具で遊んだりして、青空の下で楽しく過ごすことができました。これからも、いろいろな体験から多くのことを感じ取ったり学んだりしながら、自分の考え方を深めていってほしいです。

